

平成25年度生涯学習講座(後期)

# 「芸術に親しむ～書道」



平成25年11月7日～

平成26年 1月22日

(全11回+作品展示会)

「書道」は  
本校生涯学習講座の  
発足時から  
開講しているテーマです。

25年度の講師は、  
本校・千葉直輝が  
担当させていただきました。



講座最終日(とその翌日)は、  
霞城セントラル1階アトリウムで、  
受講者の皆さまと講師の作品展示を行いました。



今年度の「書道」講座では8名の受講者の方に、本校副校長から修了証が授与されました。



## 「芸術に親しむ～書道」 受講者アンケートから

(本講座は本校生徒の受講者がいなかったため、ここでは一般受講者の皆さまのご感想・ご意見を掲載します。)

・閉講式の時、参加者が各自お礼の言葉を述べていたが、私を含め決して美辞麗句でなく真からの感謝の気持ちである。講師が通常カリキュラムに加え、真剣に対応してくれたことは素晴らしい。講師の日頃の教育、書に対する取り組みの成果と思う。講師の今後のご活躍に期待する。

・少人数ながら充実していました。来年もよろしく願います。とても、ていねいで、ありがたかったです。

・忘れない教室でした。素晴らしい印ありがとうございました。何回でも出来たら良いです。

・古典の歴史や実技指導は詳しく教えてくれて大変勉強になりました。

・心の豊かさと社会の変化に伴い知識や技の習得を少しでも勉強できるように生涯学習講座を利用したいと思い参加させていただきました。

この度は実用に便利な行書や、隷書など珍しく興味深く思いました。又作品の楽しみ方まで勉強させていただき家庭内でのしつらえなどあれこれと思いを巡らせ居間の空間なども利用していきたいと考えました。受講者の方との交流も図ることが出来たらさらに楽しかったと思います。

環境にも優れた校舎で、自由に学習の機会を選択、学びなおしの機会を頂き感謝の念でいっぱいです。有難うございました。

・都合の良い要望ですが、レベルを鑑み、春と秋に分けたそれぞれのレベルの学習の場となればと思います。

・書道の作法教室もできれば、姿勢、筆の使い方、硯、等々。

・学ぼうとする者は多くいます。学校というカルチャーとの違いの場に刺激を求めます。

(受講者の皆さんからのご意見・ご感想は、今後の講座の企画・運営の参考にさせていただきます。ありがとうございました。)